

# 若者が雇用に つまずかないために

日時：**11月15日(日)**  
午後2時開催(受付開始午後1時30分)

参加無料  
定員250名

会場：**同志社大学今出川学舎** 〈明德館一番教室〉

昨年の秋以降、雇用環境が悪化しています。社会人として働くことに伴う①権利・義務関係の法律知識、②労働・社会保険の安全網、③更に労働関係のトラブルが生じた際の相談先など労働関連知識の習得は、これからの若者にとって今や「知識は安全につながる」不可欠な課題になっています。新規学卒者を含めて若者の雇用は、一つのリスクとなっています。若者の進路指導や相談に当たる保護者や教員にとっても必要な知識だと思います。また若者を受入れる側の雇用主にとっても、健全な労使関係を維持するためにも是非ご理解いただきたい課題です。そこで広く府民の皆さんに労働・社会教育の意義について理解を深めていただくために一般聴衆者を交えたシンポジウムを開催します。

## 4人の報告者と コーディネーターによるシンポジウム

報告者 ■ 松下 悟 (京都市立西京高校准校長)

福岡 睦子 (京都府立鳥羽高校定時制進路指導部長)

向井仲和美 (京都経営者協会専務理事)

笹尾 達朗 (NPO法人あったかサポート常務理事)

コーディネーター ■ 澤井 勝 (奈良女子大学名誉教授)

司会 ■ 杉原 純子 (社会保険労務士)

主催/特定非営利活動法人あったかサポート

後援/京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、京都経営者協会  
京都商工会議所、京都府中小企業団体中央会、京都府中小企業労務改善集団連合会  
社団法人京都工業会、財団法人産業雇用安定センター、京都弁護士会  
京都府社会保険労務士会、京都司法書士会、京都青年司法書士会、NHK京都放送局  
KBS京都、京都新聞社、毎日新聞社京都支局、朝日新聞京都総局、読売新聞京都総局  
日本経済新聞社京都支社、産経新聞社京都総局  
特定非営利活動法人きょうとNPOセンター、社団法人京都勤労者学園  
日本労働組合総連合会京都府連合会

シンポジウム

# 若者が雇用につまずかないために

## 各パネラーの方々には、下記の質問にお答えいただけます。

- 1 「7・5・3現象」と言われるほどに近年若者が、一事業所に定着しない現状やその原因について、どのように認識されていますか。  
また非正規雇用労働が増加している時代に、日本的雇用慣行の一つである新規学卒一括採用の方式をどのように評価されていますか。
- 2 個別労働関係紛争が、毎年増加している現状について、どのように認識されていますか。  
それを事前に防止するために、どのような対策を試みようとしてされていますか。
- 3 就労前の若者が、社会人として働くことに伴う権利・義務関係を学ぶことについて、どのように認識されていますか。具体的には、労働基準法をはじめとした労働者保護法、労働・社会保険の安全網、労働関係トラブルが発生した際の相談機関について学校教育のプログラムに組み込むことの是非について、御意見をお聞かせ下さい。

## NPO法人あったかサポートとは？

2005年に結成された労働と社会保障に関する専門家集団。

社会保険労務士や弁護士、司法書士、税理士の他に賛同する市民によって活動が支えられています。

### 活動内容

- ①会報の発行、HPの開設など情報発信活動
- ②労働や社会保障に関する教育・宣伝活動
- ③労働問題や年金・医療保険制度など労使を問わない相談活動
- ④市民活動・労働団体、行政機関との事業協力等ネットワーク活動

## 参加申込

事前に下記の方法で  
氏名、連絡先(住所、電話番号、FAX、E-mailアドレス等)  
をご連絡下さい。

250名(先着順)

お問合せ等/NPO法人あったかサポート

TEL 075-352-2640

FAX 075-352-2646

e-mail ▶ [attaka-support@r6.dion.ne.jp](mailto:attaka-support@r6.dion.ne.jp)



地下鉄今出川駅下車①出口 徒歩1分